

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	災害時に備え、日ごろから地域の方と話し合い、ホームの事を理解して頂いたり、反対に地域の情報も知っておく必要があるのではないか。お互いに連携し協力しあえる体制をとっておこう。	災害に対する意識を高め、常日頃から地域と連携を取り速やかに避難できる体制を整えておこう。	避難訓練、救命講習には消防署の指導を受けながら行っているが、自治会、民生委員、近隣の方々、地域包括にも連絡し一緒に行う。運営推進会議などの機会に話をし、情報を共有する。	12ヶ月
2	13	毎日の業務の中で、スタッフ個々に仕事に取り組んでいるが、利用者様に十分満足して頂けているだろうか。スタッフ同士の連携がうまくできていないばかりに時間がうまく使えていなかったり仕事上の慣れから基本的なことを忘れてはいないだろうか。基本に立ち返り考えてみよう	スタッフ一人ひとりが向上し、仕事に対してやりがいを感じられる職場作りをしよう	毎月、勉強会を行っているが、実践に基づいた事例検討会などを行い利用者様に満足して頂ける介護を目指す。日常の介護の中でのスタッフ同士の連携や、各々が優先的に何をしなければならないかなど、みんなで考えてみることにより個々の資質を高めていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。